

★ 驚きがいっぱい! ★

「ここに行けば、楽しいことと出えるよ」。たくさんの市民ボランティアスタッフや専門講師の協力のもと、工夫を凝らした学びや遊びが充実! 詳しくは「センターだより」で確認しよう

科学



◀「科学まつり」や「実験教室」、「理科工作」等、専門の先生が科学の不思議を楽しく教えてくれる

8/10(水)14:00~16:00「わくわくサイエンス望遠鏡づくり」  
【参加費】2,200円 ※小学3年生以上・保護者同伴

自然



◀「五月山生き物観察会」や「親子自然あそび」、「天体観望会」等、身近な自然でたくさんの発見をしよう

8/25(木)18:30~20:30「星空指定席」  
【参加費】50円(保険代) ※小学生以上の親子

シアター



◀人形劇やコンサート、パントマイムなど生の音や舞台に感動。世界各地の珍しい楽器も体感♪

8/13(土)14:30~15:15  
「どれみふぁ☆パレードのミュージカル」

作る



◀ものづくりで「創意工夫」の感動を。料理や手芸、工作等、五感を使って創造力を膨らませよう。写真は「消しゴムはんこ」

8/25(木)10:00~15:00「人形劇講座~マイパペットを作ろう~」  
【参加費】400円 ※小学生未満は保護者同伴

あそぶ



◀水遊びや泥遊び、落ち葉遊び、家ではできない遊びを思いっきり満喫! 季節行事や絵本の読み聞かせも

8/14(日)午後「水あそび」  
8/28(日)10:00~16:00「おばけまつり」

定期クラブ



◀固定のメンバーで1年(または半年)を通して活動。サイエンスクラブや絵画、書道、お茶・作法、舞踊、囲碁、トーンチャイムなど。能クラブは「いけだ新能」にも出演

巻頭特集

# 五月山 児童文化センター

満天の星空を映し出すプラネタリウムに自然遊びや人形劇……。「わくわく、ドキドキ!」、たくさんの驚きや発見と出会える科学の館を訪ねた。

## 発見、創造、体験 好奇心を育む科学の館

科学教室や自然遊び、工作など知的好奇心をくすぐる多様な取り組みで、地域の子どもたちに親しまれる「池田市立五月山児童文化センター」。近隣の幼稚園・小学校からの見学も多い。建物の設立は昭和48年。市の教育施設として、子どもの科学の芽、知識を育む目的で開設されたそう。そして8年前、もともと池田市の子ども文



星のおっちゃん 西川裕朗さん  
「親子で遊びに来て、子どもが感じた不思議を家で一緒に調べてみてください。興味が深まりますよ」

## 宇宙への夢は無量大 個性豊かな解説で星空案内

「宇宙に届くような大きな声でこんにちはー」。星のおっちゃん、の愛称で親しまれる西川さんの番組は元気な挨拶からスタート。「笑えるけどためになる」がモットーだ。「オリオン座の一等星リゲルは「逃げる、にげる、リゲル……」。覚えて」と、ジョークやクイズを交えた話芸に子どもたちは大爆笑。全くの素人から解説員になった西川さん。「銀河や光の速さ、月の満ち欠けについてなど、自分が感じた疑問を番組に」。素人目線で作られた内容は「分かりやすく楽しい」と好評だ。「星って、見て綺麗と思うだけでは面白くない。どこにいつ、どの星が出てくるか、自分で見つけられるようになる」と世界が広がり、宇宙への夢が膨らむと、ここでの体験をきっかけに天文や科学に興味を持っていく



「池田駅前てるてる広場」で星空観察。詳細はフェイスブックで検索

化振興に携わっていた「NPO法人関西KIDSコミュニケーション協会」が市の指定管理として運営開始。科学、自然作る、あそぶ・たのしみ、シアターの5つの活動を中心に、子どもたちに生の驚きや発見、感動を届けている。

当センターのシンボルともいえるのがプラネタリウム。現在の投影機の設置は26年前。1等星から5等星まで、2800個の星を映し出すことができ、定員35名の小さな空間だが、「身近で宇宙の神秘に触れられる」と市内外問わず年間1万人以上が訪れる。

れたら嬉しいと話す。

星のソムリエ、こと藪本さんは、音の使い方を工夫。時にはオルゴールの音色を使い、物語の世界に引き込むように星空の魅力を語りかける。「投影する空は「池田市役所」屋上から見上げた設定。日没から日の出までの池田市の夜空をゆっくりと鑑賞できます。解説員も同じ空間にいますので何でも聞いてください」とこりこり。そう、ここは「その場で質問できる解説員との近さ」も魅力の一つなのだ。



星のソムリエ 藪本浩一郎さん  
豊かな知識から星空や宇宙の魅力を伝える「はりま宇宙講座」の星空案内人(星のソムリエ)の資格を持つ。「気軽に何でも聞いてください!」

## 夏休みは特別企画も 夢中になれる「何か」が見つかる

「子どもたちにいろんな経験をして欲しい、子どもの成長に関わりたい」と、当センターの企画にはボランティアスタッフや各専門講師の支援も大きいという。科学教室もその一つ。「高校生の物理、化学レベルの内容を小学生でも実践できる内容です。理科や科学に興味を持って貰いたいという講師陣の熱意の賜物



「番組は季節ごとに専門の解説員が手作り。生語りによる解説が魅力です」と、教えてくれたのはセンター長の杉山洋子さん。番組は子ども向けが「よちよちプラネ」、「幼児番組」、「一般番組」。「リラクゼーション」は、癒しにこだわった大人向け。解説員の西川裕朗さんと藪本浩一郎さんが、個性を活かした演出で星空へ誘ってくれる。



センター長 杉山洋子さん  
大野友香里さん  
「各種講座や企画のほか、常設の展示や手作り工作コーナーがありますので、いつでも遊びに来てください!」



です」と語る杉山さん。最後に同センターの魅力を探った。「ここでは水遊びや泥遊びなど、家ではできない非日常的な遊びも思いっきり楽しめま。科学や自然だけではなく、五感を使った様々な体験ができますから、面白い発見や夢中になれるものと出会えます。夏休みは自由研究にも役立つ企画もあるとか。きつと夢や世界が広がるはず……。ここ五月山で、たくさんの不思議に触れてみては。

取材協力



池田市立 五月山児童文化センター  
池田市綾羽2-5-9  
電話 / 072-752-6301  
開館時間 / 9:00~17:00  
休 / 月・火・祝、年末年始  
http://www.cosmos.zaqq.jp/gojibun

▶「姫室保育園」の園児たちが、この日プラネタリウムの鑑賞に訪れていた